

平成 2 4 年 1 月 1 2 日
2 1 0 会 議 室

平成 2 4 年第 1 回
立川市教育委員会定例会

立川市教育委員会

平成24年第1回立川市教育委員会定例会

1 日 時 平成24年1月12日(木)

開会 午後 1時30分

閉会 午後 1時53分

2 場 所 210会議室

3 出席委員 福 田 一 平

田 中 健 一

古 岡 邦 人

平 山 いづみ

澤 利 夫

署名委員 田 中 健 一

4 説明のため出席した者の職氏名

教育長 澤 利夫

教育部長 近藤 忠信

教育総務課長 小林 健司

学務課長 小林美佐子

指導課長 並木 浩子

統括指導主事 大谷 憲司

5 会議に出席した事務局の職員

教育総務課庶務係 高木 健一

大澤 善昭

案 件

1 議案

- (1) 議案第1号 平成24年度学校教育の指針について

2 協議

- (1) 中学校卒業式告辞文の変更について

3 報告

- (1) 12月議会報告について
- (2) 入学式・卒業式の適正実施について

4 その他

- (1) 市長との予算協議について

平成24年第1回立川市教育委員会定例会議事日程

平成24年1月12日
210 会議室

1 議案

(1) 議案第1号 平成24年度学校教育の指針について

2 協議

(1) 中学校卒業式告辞文の変更について

3 報告

(1) 12月議会報告について

(2) 入学式・卒業式の適正実施について

4 その他

(1) 市長との予算協議について

◎開会の辞

- 福田委員長 ただいまから、平成24年第1回立川市教育委員会定例会を開催いたします。
署名委員を指名いたします。署名委員に田中委員、お願いいたします。
- 田中委員 はい。承知しました。
- 福田委員長 よろしくお願いいたします。
議事内容の確認を行います。議案1件、協議1件、報告2件、その他につきましては議事進行の過程で確認をしたいと考えております。
事務局の出席者の確認を近藤教育部長、お願いいたします。
- 近藤教育部長 本日の事務局の出席者でございますが、私、教育部長、近藤のほか、小林教育総務課長、小林学務課長並びに並木指導課長です。よろしくお願いいたします。

◎議 案

(1) 議案第1号 平成24年度学校教育の指針について

- 福田委員長 それでは議案に移ります。
議案第1号、平成24年度学校教育の指針について、を議題といたしますので、事務局よりご提案をお願いします。澤教育長、お願いします。
- 澤教育長 本案につきましては、先の委員会でご協議いただいた内容でございますが、学校教育の指針の内容の改訂を行うための議案でございます。
詳細につきましては、指導課長から説明をさせます。
- 福田委員長 並木指導課長、お願いします。
- 並木指導課長 それでは、お手元に平成24年度学校教育の指針(案)をお配りさせていただいています。
これは前回の教育委員会の際にご協議をいただきましたご意見等を反映させ、改めて新しい案としてここでお出するものでございます。来年度の新しい学習指導要領による教育課程の編成実施に向けて、ここで決定いただいたものについては、その決定を受けて学校に周知したいと考えています。よろしくお願いいたします。
- 福田委員長 本提案につきましては、ご提案の説明にもございましたように、継続的に定例会での協議及び報告等で議論を深めながら議決され、立川市学校教育振興基本計画のもとで策定されております。昨年(平成23年)の第24回定例会で最終の協議を行い、協議、方向等を精査した最終の確認段階の正式議案として扱うものでございます。
前回の協議内容を踏まえ、ご意見等ございましたらお願いします。田中委員。
- 田中委員 先ほど並木指導課長から説明がありましてとおり、平成24年度の学校教育の指針(案)ですけれども、ここに示された案で私はよろしいと思っております。特にここで示された案については、昨年(平成23年)の第24回定例会で協議されました。そのときに各委員から出された

一部修正、これらを受けた内容になっております。

また、第24回定例会では気づかなかったことが私もありまして、その中で「確かな力」のところの1、確かな力の育成を図る教育の推進ですが、この中で、オのOJT及び教育センターを活用した教職員の資質と専門的な力量の向上と、カの読書活動と情報教育の推進、今回新しく順序を入れ替えてあるんですね。これについては教育の推進を先にして、教職員の資質と専門的な力量、これを後に位置付けたというのは適切であると思いますし、本案に出されたものを基にして進めていただければありがたいと思います。

よろしく願いいたします。

○福田委員長 私のほうで議事整理はいたしませんので、ご理解願います。

ほか、ございませんか。古岡委員。

○古岡委員 前回検討されました案件の修正箇所がよく反映されていまして、これでいいと思います。

○福田委員長 ございませんか。

○平山委員 ありません。

○福田委員長 それでは議事を終了します。

○田中委員 議事を終了する前に（案）をとっていただいて、事務局から各学校に周知と教育課程に十分反映されるようご指導をお願いしたいと思います。

○福田委員長 それでは、平成24年度学校教育の指針の（案）をお取り願いたいと思います。では、議案第1号、平成24年度学校教育の指針について、お諮りします。

提案のとおり承認することに対してご異議ございませんか。

〔「異議なし」との声あり〕

○福田委員長 異議なしと認めます。よって、議案第1号、平成24年度学校教育の指針については承認されました。平成24年度学校教育の指針については、管下の学校への周知をよろしくお願い申し上げます。

◎協 議

（1）中学校卒業式告辞文の変更について

○福田委員長 次に協議に移ります。

協議（1）中学校卒業式告辞文の変更について、を協議します。

澤教育長、協議提案をお願いします。

○澤教育長 それでは協議提案でございますが、この告辞文につきましては相当年数の間変更をしておりませんでした。ここで3.11の東日本大震災等を受けまして少し文言を変えていこうということで本日提案するものでございまして、詳細については学務課長から説明をさせていただきます。

○福田委員長 小林学務課長、お願いします。

○小林学務課長 では、中学校卒業式におけます教育委員会の告辞文の変更につきまして、ご

説明いたします。

新旧対照表をご覧ください。上段に旧の告辞文がございます。中ほどに二本線が引いてございます。読み上げさせていただきます。

「現代は、時に、人の生命が大切にされない出来事もあります。しかし、次の時代を担う皆さんは、いかに社会が変化しても、人を思いやる心と、生命を尊ぶ心を、常に持ち続けていただきたいと思います。」この部分を、下段でございます「時には、自分や身近な人たちが災害などに見舞われることもあるかもしれません。しかし、そういう時にも、皆で力を合わせ、人を思いやる心と、生命を尊ぶ心を、常に持ち続けていただきたいと思います。」、このように変更させていただきたいと思います。ご協議をよろしくお願いいたします。

○福田委員長 それでは協議に移ります。

協議内容を踏まえ、ご意見等ございましたらお願いします。田中委員。

○田中委員 今、小林学務課長から説明があったもので非常によく検討されしっかりした形で修正されていると思います。また、澤教育長から、ここ相当年数検討しておりませんということでしたので、今回検討し、よく変えてあると思いますし、また、先ほど小林学務課長から話があったとおりでと思います。

ただ、ここで2点、私の考えを申し上げます。1つは、先ほどの訂正文ですけれども、これについては昨年の3.11 東日本大震災を受けての変更も背景にあるのかなと思いますし、そういう点ではこの問題は日本全体の問題であるということが1つ。

あと、これらの災害を受けて東京都教育委員会の安全教育プログラム、これをある程度考慮しての文面の修正、また、この修正文の中に「自分や身近な人」、自分と身近な人だけでいいかどうか。もし今回の大震災を考えるのであれば日本の国全体、そういうことを考えた場合に、ここでの変更文を私はこのようにしたらどうかと考えました。「時には予想もしない災害に見舞われることがあるかもしれません。その時こそ、さらに皆で助け合い、励まし合い、」以下同文、にしてはどうかと思っています。

もう1つ、後ろから6行目ですが、「人間として活躍してくださることを期待しています。」と。この「くださる」というのは卒業生に対する謙譲語になっているわけですね。どうも教育のうえから不自然ではないかと思しますので、ここでは「人間として活躍されることを期待しています。」と、そのように修正してはどうかと思います。

なお、この点については事務局に一任いたしますので、よろしくお願いいたします。

○福田委員長 それでは、ほか、ご意見等ございませんか。古岡委員。

○古岡委員 今の田中委員の話を受けまして、修正文を励まし合いというご提案に加えて人と人との絆を大事にしてというのを入れたらどうですか。絆というのはとても大事で、よろしいと思います。

○福田委員長 ほか、ございませんか。

[発言する者なし]

○福田委員長 それでは意見を整理いたします。3.11の震災を受けての変更だろうと考えます。

東京都の安全プログラムももちろん参照なさったと思いますけれども、田中委員からは、「時には予想もしない災害に見舞われるかもしれません。その時こそ、さらに皆で助け合い、励まし合い」、それから古岡委員からは「人と人との絆を大切に」ということでございますけれども、田中委員から最初にご提案があったように、事務局一任という形にしてはいかがかと思いますが、田中委員、古岡委員からのご意見を参照して、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○澤教育長 今、事務局一任という話でしたが、後段の部分の謙譲語の「して下さる」というところを「される」、これは新たな修正としていいと思ひます。

問題は真ん中のところなのですが、災害の話、絆の話、どちらもキーワードとしては、もし3.11を意識するのであれば必要なキーワードかなと思ひます。

それも踏まえて、文言はもう一度整理させていただきたいと思ひますけれども、当初この背景としては、「時に、人の命が大切にされない出来事」というのは、自殺もありましたし、いじめもありましたし、あるいは虐待等もありましたし、そういう社会的な状況を憂えてのといひますか、そういうことを意識しての話だったと思ひますので、今の新しい社会の在り方のところを捉えている部分、震災等ありますので、その辺をもう少し事務局として検討させていただいて、事務局一任ということでございますので、卒業式までにはしっかり整理をして皆さんにご提示させていただきたいと思ひます。

○福田委員長 では、協議を終了します。

中学校卒業式告辞文の変更については、修正等は事務局一任ということにいたします。異議ございませんか。

〔「異議なし」との声あり〕

○福田委員長 異議なしと認めます。それでは、協議(1)中学校卒業式告辞文の変更については終了いたします。

◎報 告

(1) 12月議会報告について

○福田委員長 報告に移ります。

報告(1)12月議会報告について、報告を事務局よりお願いいたします。

近藤教育部長、お願いします。

○近藤教育部長 それでは昨年、12月の議会につきまして簡単にご説明させていただきます。

詳細につきましては、ご配付しております資料を後ほどご覧いただければと思ひます。

12月議会につきましては、昨年12月2日から20日までの期間で行われました。

一般質問につきましては25名の議員が行い、その内の教育関係につきましては14名の議員から行われております。

内容といたしましては、来年度予算に向けての質問も多く出されまして、特に市長公約でもございます特別支援教育に関する質問が複数の議員の方から、また、3.11の東日本大震災

に伴います放射能の教育に関する質問ですとか、給食の食材検査など安全・安心に関する質問も複数の議員の方から行われたところでございます。

また、文教委員会におきましては、特に今年の4月から学習等供用施設の指定管理者制度の更新になりますので、立川市内にございます11の学習等供用施設の指定管理者の指定についての議案の審議が文教委員会で行われました。

報告事項といたしましては5課から7件の報告が行われまして、特に大きなものとしたしましては、第一小学校建替に係ります仮設校舎を本年2月から建設する予定でございますので、仮設校舎の建設についての報告、それから昨年、立川市立のある小学校で不審火が発生いたしましたのでそれについての報告、それから、アレルギー等の学校給食の事故が何件か起こりましたので、その対策等も含めまして学校給食の事故についての報告をさせていただきました。また、本年1月から給食食材の放射性物資の検査を継続して実施することになりましたので、昨年の12月の議会におきましては、本年1月から3月までは継続して検査を行いますという報告をさせていただきました。

それと大きな報告といたしましては、社会教育のほうで地域スポーツクラブ、いつでも、どこでも、だれでも、身近な所でスポーツに親しむことができるための第3次スポーツ振興計画の最重要施策でございます地域スポーツクラブの創設がございましたけれども、おかげさまで立川市内の12地区の体育会と東京都の話し合いが合意に達しまして、昨年の11月30日をもちまして立川市内12地区に地域スポーツクラブの創設ができたという報告をさせていただきました。

所管の質問につきましては4人の委員から質問があったところでございます。

最終日におきましては、教育委員の人事案件を出させていただきました。議員全員の方からご承認をいただいたところでございます。

それから、補正も何件か教育部として出させていただきました、複数の学校での工事関係の補正、そして昨年平成22年度、小中学校で全校挙げて取り組んでいただきましたごみの減量に向けての取り組みの成果も出ましたので、ごみの減量に伴って委託料が減額されましたので、その2分の1の金額を今回、補正として計上させていただきました、お認めいただきましたので各学校にごみの減量に伴います消耗品費ということで配分をさせていただいたところでございます。

以上、簡単ですが議会報告を終わりにさせていただきます。

○福田委員長 ありがとうございます。報告(1)12月の議会報告について、を終了します。

◎報 告

(2) 入学式・卒業式の適正実施について

○福田委員長 次に、報告(2)入学式・卒業式の適正実施について、報告を事務局よりお願いいたします。並木指導課長。

○並木指導課長 それでは、入学式・卒業式の適正実施について、報告をいたします。

平成 23 年 12 月 21 日付で、教育部長名により入学式・卒業式等の適正な実施についての通知の発送をいたしました。

入学式・卒業式等の儀式的行事の実施においては、本市ではこれまで適正に実施をされてきているところでございますが、今年度につきましても平成 17 年 1 月 7 日付で示しました入学式・卒業式等における国旗掲揚及び国歌斉唱の実施についての通知、並びに実施指針を確認するとともに、学習指導要領に沿った適正な実施がされるよう指導徹底するよう各学校長宛に通知をしたところでございます。

これからも入学式・卒業式等において、それぞれの学校で適正な実施がされるよう教育委員会としても学校への指導の徹底を図ってまいります。

以上です。

○**福田委員長** 入学式・卒業式の適正実施についての報告を終了します。

管下の各学校への周知徹底をお願い申し上げます。

◎その他

(1) 市長との予算協議について

○**福田委員長** その他 (1) 市長との予算協議について、教育長、お願いします。

○**澤教育長** この件につきましては、本日午後 2 時 30 分から、市長との意見交換会を行います。

この教育委員会と首長の意見交換というのは、地教行法の第 29 条に予算編成あるいは教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、首長は教育委員会の意見を聞かなければならないという規定があるわけですが、地方公共団体、市全体として安定した調和のある行政を実施するためには、教育委員会と首長相互の適切な連携協力あるいは意見交換が必要だと思っております。本市の場合は年 2 回このような機会を設けておりますが、全国的に見ますと市町村で首長と教育委員会との意見交換をやっている自治体はまだ 3 割ぐらいにすぎませんので、6 割以上はやっていないというのが現状であります。特に年に 2 回意見交換をしている市町村というのは全国でも 6.8% ぐらいで、ほとんどがやっていないか年 1 回かということでございます。

その中でもこういう形で協議を進めておりますので、本日は予算等ということで、午後 2 時 30 分から市長、副市長と我々 5 人との協議がありますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○**福田委員長** よろしくお願ひします。

以上で、議案、協議、報告、その他を終わりますけれども、その他ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

◎閉会の辞

○**福田委員長** それでは次回の日程確認です。次回、平成 24 年第 2 回立川市教育委員会定例会を、平成 24 年 1 月 26 日木曜日、午後 1 時 30 分より 210 会議室にて開催いたします。

以上で、平成24年第1回立川市教育委員会定例会を閉会します。

午後 1時53分閉会

署名委員

.....

委員長